

平成24年度の取組結果について

平成24年度は川越比企地域振興センター東松山事務所で事業を実施しました。

■「比企手あまた～星降る里（ふるさと）地域おこしプラン～」

「比企手あまた～星降る里（ふるさと）地域おこしプラン～」と名付け、観光活性化事業を実施しました。

比企地域は、星の観望に適した自然豊かな環境にあるほか、天文台や地球観測センター、七夕まつりの開催など、星や宇宙に関連した比企ならではの特徴が多くあります。

〔県の取組〕

○「比企と星の祭典～七夕の日に宇宙に願いを届けよう～」〔県事業〕
（7月7日（土）：戸田市文化会館）



県南部において星や宇宙に関心を持つ家族連れに比企地域をPRするイベントを開催しました。

約700名の参加があり、若田光一宇宙飛行士や山崎直子さんからのビデオメッセージ、募集した短冊願い事の賞の発表、天文学者である埼玉大学大朝准教授の講演会、県立松山女子高等学校書道部の書道パフォーマンスなど充実した内容となりました。

〔地域の取組〕

○比企天文観望ツアー「金環食を楽しもう」〔実行委員会事業〕

（5月19日（土）・20日（日）：県立小川げんきプラザほか）

5月21日（月）の金環日食の直前に、県立小川げんきプラザに宿泊し、太陽を専用メガネで観察して金環日食の観察方法を学んだり、プラネタリウムを鑑賞しました。また日中には地球観測センターや吉見百穴等の見学、和紙の手すき体験、川島町「すったて」などのグルメを楽しむバスツアーを開催しました。24名が参加しました。

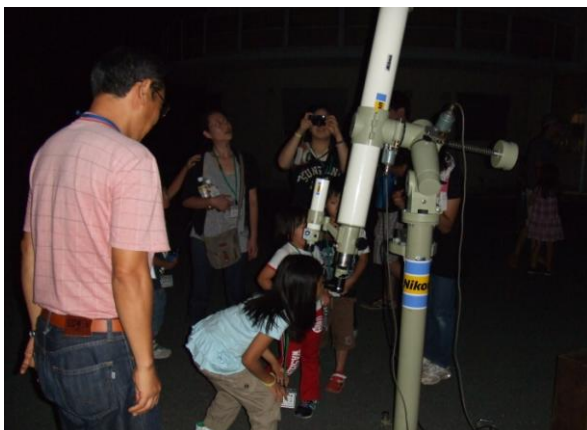


○「ペルセウス座流星群」観察キャンプ in 堂平天文台〔実行委員会事業〕

（8月12日（日）・13日（月）：堂平天文台「星と緑の創造センター」）

夏休みに最も人気のあるペルセウス座流星群を観察するイベントを開催しました。まさに星降る里（ふるさと）にふさわしい満天の星空に、流星を見つけて歓声が上がりました。

翌朝は敷地内のブルーベリー畑の実を使ってジャム作りなども行いました。25名が参加しました。



○「スターウォッチング 星空散歩 in 東秩父村」〔実行委員会事業〕

12月8日（土）に東秩父村で開催し、45名が参加しました。

ときがわ町堂平天文台のボランティアが講師となり、星座早見盤を使用しながら冬の星座やふたご座流星群などについてのお話を開催しました。続いて隣接する小学校の屋上に移動し、望遠鏡を使って星空観望会を行いました。最後に郷土料理の「おっきりこみうどん」を皆で食べて暖まりました。



○「星にまつわるお話会&演奏会 in 吉見町」〔実行委員会事業〕

平成25年2月9日（土）に吉見町民会館「フレサよしみ」で開催し、約300名が参加しました。

第1部のフレサよしみウィンドオーケストラによる「星降るコンサート」では、全国大会で金賞に輝いた吉見中学校により「星に願いを」など全7曲が演奏され、大いに盛り上がりました。

また第2部では、JAXA（宇宙航空研究開発機構）宇宙科学研究所の阪本成一教授の「宇宙のふしぎ」と題した講演ではユーモアあふれる楽しいお話で子供から大人まで楽しみました。



○「星あかりの比企路」(星降る里ガイドマップ)〔実行委員会事業〕

星や宇宙に関する施設や観光スポットをマップ形式で紹介するとともに、星観察の楽しいコラム、ドライブのモデルプランなどを掲載したガイドマップを作成しました。(2万部)

各市町村や駅、イベントなどで配布して、比企地域に来ていただけるように「星降る里☆比企」をPRしています。

